



## ARCHTECTURE REVIEW



### 建築見て歩記 その97

金沢市にある「NODE」です。奈良祐希の設計で、2023年に完成しました。設計者は、楽焼の流れを汲む「大樋焼」の十一代大樋長左衛門の長男であり建築家の傍ら、陶芸家としても作品を発表しており、将来十二代を継ぎます。建物は建築会社の本社であり、1階はカフェになっています。矩形に亀裂が入った複雑な形で、一部上階が大きく跳ね出していますが、構造は木造です。

## CURRENTLY WORKS



### 調剤薬局の部分改修…三期にわたる継続的改修 1

以前にもご紹介した物件ですが、継続的に部分改修を行っており、今回第3期として、天井の張り替えと照明の更新を行いました。天井の色については、少し濃い色の方が落ち着くと考えており、機会があるごとにご提案しているのですが、なかなか踏み切れない方も多いのが実情です。しかし今回は施主側からご要望があり、締りのある空間が実現しました。

## PRIVATE TOPICS



### 岡本の日々雑感…コロナ騒動の不思議

先日、日帰りで東京へ…「のぞみ」自由席は立ち乗りもいて満席でした。3年前の同じ時期に東京へ行った時は、世の中が一番コロナ感染に厳しかった時期で、1両に数人しか乗っていませんでした。一旦収束したかのような現在、実は感染者は3年前より多いのに、何も無かったような日常に…3年前の車内が不思議体験のようだったと、思い返す旅でした。

## EDITIONAL NOTE

8月は「葉月」とも言いますが、木の葉が落ちる時期から来ているそうです。7日頃の立秋を過ぎると「暑中見舞い」から「残暑見舞い」に変わります。ここは、日本人として押さえないポイントですね。23日頃には「処暑」を迎え、暑さが緩む時期の筈ですが、昨今は地球温暖化でつらい残暑が続きます。

編集担当：太田・藤原、監修：岡島